

市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

一般質問
9名の議員登壇

◆令和6年9月5日

1. ^{とくみね かずなり}徳峰 一成（日本共産党） P12
○市民の暮らし守れの取り組みを ○PFAS 汚染、市は対策を
2. ^{かみむら たつお}上村 龍生（創政会） P13
○各種事業費の財源としての地方債 ○子育て支援策
3. ^{つちや けんいち}土屋 健一（そお幸喜会） P14
○農地の将来

◆令和6年9月6日

4. ^{かただ ひろし}片田 洋志（れいわ会） P15
○五位塚市政 ○本市の計画中であるコンパクトシティ
○大隅、財部各支所とともに建設される図書館
5. ^{やがみ ひろゆき}矢上 弘幸（れいわ会） P16
○芙蓉部隊の資料展示
6. ^{いまづる はるのぶ}今鶴 治信（創志会） P17
○高岡小学校跡地利用 ○クリーンセンターの管理

◆令和6年9月9日

7. ^{せとぐち えり}瀬戸口 恵理（さくら会） P18
○環境に配慮した持続可能な政策 ○学校の働き方改革と子どもの学びの機会の確保
○財部中央公民館の改修ときらめきセンター
8. ^{やまなか まさと}山中 雅人（さくら会） P19
○曾於市の公民連携 ○公共温泉の管理 ○自治体広報のあり方
○国道・県道の拡幅と県との関係強化
9. ^{いわみず ゆたか}岩水 豊（新生会） P20
○伐採及び伐採後の造林 ○小中学校規模適正化

（ ）内は会派または政党名を記載しています。



市民の暮らし守れの 取り組みを

Answer

市長／市民の命と暮らしを守り
努力したい



一人当たり所得の比較

曾於市	234万3,000円
都城市	268万7,000円
三股町	239万6,000円
志布志市	252万5,000円
大崎町	260万8,000円

※9月5日の市長答弁より

企画政策課長 詳細なデータを分析して取り組みたい。

問 本市の市民所得は、近隣の自治体に比べて低い。なぜ低いのかを分析して、中長期の計画を立てるなどの取組強化を要求したい。

市民の暮らし守れの
取り組みを

年金受給額の区分と受給者数

50万円以下	2,208人
50～80万円	3,011人
80～130万円	5,482人
130～200万円	2,982人
200～250万円	923人
250万円以上	462人

※9月5日の市長答弁より

市長 広報紙を使った取組と相談には積極的に臨みたい。

問 1万5068人の年金受給者の中で、80万円以下は5219人と多い。数字上は生活保護受給申請ができる。しかし、生活保護を受給する高齢者は161世帯と少ない。他自治体に比べても少ない。今後、多くの受給申請対象者に、周知の徹底を要求したい。

商工観光課長 来年度当初に調査を行い、中長期の方針を立てて取り組みたい。

問 市内の小売店は280事業所に減少している。しかし、後継者が何人いるかを調べていない。小売店の実態把握を行い、中長期の計画を立てて取り組むことを要求したい。

保健課長・福祉介護課長 今後、調査の方法を研究しながら、前向きに取り組むたい。

問 一人暮らしなどの身寄りのない高齢者は、5095人と多い。市は本人への聞き取りをはじめ、もっと意見や要望を聞くべきではないか。

ちょっと
ひとりごと

市民の暮らしを知るには、職員が市民を訪問して、意見や要望を聞くことが不可欠。

水道課長 来年度当初予算で、水道水、集落水道の検査を行いたい。

総務課長 市民に分かりやすい形で、周知を行いたい。

市長 2人の副市長をキヤップに、横断的な組織を立ち上げたい。

問 発がん性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)について、対策を聞きたい。

PFAS汚染、市は対策を



かみむら たつお
上村 龍生
(創政会)

Question

修学旅行費の 全額補助について

Answer

教育長／教育面からの考察も必要で、個人的には全額補助をしてほしいと考えている」

Link



一般質問の録画

各種事業費の財源 としての地方債

問 各種事業費で当該

年度に執行残が出た場合の処理について、今年6月の南日本新聞の記事で、奄美市で執行残の不適切な取扱いを行ったとして職員が処分された事案があった。①減額補正を行わなかったこと、②工事費計上を行わなかったことによる現職課長の処分である。この事案に対する副市長の見解は。

大休寺副市長

本市では考えられない事案である。本市では執行残が出た場合、減額補正と工事費計上を必ず行っている。

問 奄美市の事案は、

全額執行残という特殊事案であったが、これは通常の工事費等の執

行残についても同じか。

大休寺副市長

同じである。

子育て支援策

問 給食費の全額補助

が今年度から実現して保護者の方々も喜んでいいる。その中で、給食費が途中で他の経費に使われる事はないのかと心配する声があるが現状は。

教育総務課長

給食費の補助金は、保護者を經由せず直接給食センターに振り込まれており、他の経費に使われる心配はない。

問 市内の全小学校・

中学校に修学旅行費の全額補助を行った場合の合計試算額は。

教育長 2281万

8048円となる。



美味しい給食を

問 修学旅行費の全額

補助については、単なる子育て支援にとどまらず、修学旅行費未納者に対するいじめがあるという話も聞いており、全体的な教育問題にもなっている。

修学旅行費の全額補助に対する教育長の見解は。

教育長

個人的には、いじめ問題や保護者対

応・教育問題を考えると、全額補助をしていただきたいと考えている。しかしながら、現実的には財源の問題等クリアしないといけない問題もあると認識している。

ちょっと
ひとりごと

もう少し
子育て支援を！！





農地の将来について

Answer

市長／高齢化で担い手が減少しており
将来を心配している



農地の将来

問 農家の高齢化、減少化をどのように受け止めているか。また、現在の経営体数は。

市長 担い手の減少は続いており心配である。現在の経営体数は1687戸で、その内65歳以下の専従者がいる経営体は551戸で全体の32.7%となっている。

問 曾於北部畑かん事業が令和9年度で事業が完了する。市長の思いは。

市長 先達の思いは引き継いでいく。経営体の減少対策を考えていく。

問 経営面積3ha以上は352戸で全体の20%である。さらに経営体は減少していく。現状の政策では本市の

農地8056haは守り切れない。妙案はないか。

市長 農業公社の事業や国・県の事業も考えていく。

畑かん事業の内訳 令和6年4月1日現在

事業名	受益面積 (ha)	受益戸数 (戸)	総事業費 (億円)
曾於北部	1,995	2,828	218
曾於東部 (曾於市関係分)	920	1,404	79
大隅南	201	265	14
計	3,116	4,497	311



荒廃する山間地の田



曾於北部（谷川内ダム）

問 山間地の農地は山林へ積極的に転用すべき。放牧地も考えられる。畜産経営者は最たる土地利用型農業者であるので、これ以上の減少をくい止める策を求める。また、農業公社の事業に人材派遣の業務も含めたらどうか。今後はもっと外国人の人材が必要と考えるが。

市長 質問の背景も実態も理解している。

畜産（牛）の状況

令和6年1月1日現在

種別	経営体数(戸)	飼育頭数(頭)	平均飼育頭数(頭)
肉用牛生産	584	11,417	19.5
肉用牛肥育	42	13,616	324.0
乳用牛	8	413	51.6
計	634	25,446	395.1

ちょっと
ひとりごと

担い手は減っても
大地は残る



Question

五位塚市長は、次期市長選挙に立候補する予定か

Answer

市長／再度、挑戦したい

Link



一般質問の録画

五位塚市政

問 次期市長選挙に立候補するようだが、次の市政をどう考えているか。

市長 人口減少対策を行い、農業の基盤を作り、都市等のベッタウンとしてのまちづくりを考えている。

問 福祉における子育て世代、高齢者、低所得者への支援について十分な成果があったか。

市長 切れ目ない子育て支援の体制強化、産後ケア事業やこども医療費（高校生まで）の無償化等の実施、高齢者支援は、75歳以上に敬老祝金支給、100歳を迎える方へのお祝金支給、補聴器購入補助の実施で成果が上がっている。

問 今日の物価高について、生活困窮者の支援策として、今年度1

回と来年度2回で対象者を絞った商品券支給を検討できないか。

市長 営農者支援等も含め検討する。

問 就学前子育て世帯への支援として、預かり保育料、延長保育料、主食費、副食費等の児童福祉施設に支払う費用の軽減を検討できないか。

市長 検討する。

問 買物弱者への支援を目的とする移動販売事業を検討中のようにあるが、今後、永続的に事業展開できるように検討しているか。

市長 2つの地域にアンケートを実施予定で、永続的に事業展開できるように検討していく。

本市の計画中であるコンパクトシティ

問 本市が計画中的であるコンパクトシティとはどのようなまちづく

りか。

市長 住まい・交通・公共サービス・商業施設などの生活機能を集約し、効率化してまちの構造を見直し、コンパクトなまちづくりと連携した公共交通ネットワークを形成することを目指している。

問 コンパクトシティにより見込める効果はどのようなものがあるか。

市長 住宅や商業施設等を近くに配置し、移動時間の短縮、交通利便の増、医療・教育、公共交通等の公共サービス提供の効率化により、生活環境の向上等が見込まれる。

大隅、財部各支所とともに建設される図書館

問 大隅・財部に建設するに当たり、参考自治体の図書館の検討、図書館会議等の意見をもつてできる図書館は、

今までとは何が変わるか。

教育長 佐賀市立図書館久保田館、出水市立高尾野図書館を参考にし、利用者の要望があった学習スペースや読み聞かせコーナーの充実を図った。



参考にした出水市立高尾野図書館
写真左側が支所庁舎、奥が図書館

ちょっと
ひとりごと

物価高騰
市民救うは

.....



一般質問の録画

Question

芙蓉部隊の資料館を
設置したらどうか

Answer

市長／教育委員会を中心として、
今後の在り方を検討したい



芙蓉部隊の資料展示

問 過去5年間の埋蔵文化財センターの利用者数は。

教育長 次のとおりである。

過去5年間の埋蔵文化財センターの利用者

令和元年度	374人
令和2年度	762人
令和3年度	481人
令和4年度	491人
令和5年度	468人

問 隊員の手紙など貴重な資料は、適切な温度や湿度の管理をしないと劣化が進むのでは。

教育長 温度と湿度の管理をする予算もかかるので、現在は対応していない。

問 芙蓉部隊の資料展示を見ると、戦争はしてはいけないことはも

ちろん、隊員の手紙では家族の大切さ、命の大切さを気付かせてくれる。いじめや虐待もなくなるのではないか。

市長 日本は原子爆弾を受けた唯一の国。絶対に戦争をしてはいけない。平和教育は非常に大事だと思っている。



埋蔵文化財センター内の芙蓉部隊の資料展示

問 地下発電所跡は梅雨から秋までは雨水が溜まり、24時間排水している。文化財の保護に對してどう考えているか。

市長 文化財を個人で守っていることに感謝

の気持ちでいっぱいである。雨漏りを含めて行政として支援すべきものは前向きに検討したい。



雨が多いときは膝下まで水が溜まる地下発電所跡

問 戦争当時を知る方も少なくなり、遺族が遺品や資料を廃棄する報道もある。資料館を作れば遺族からの遺品提供も増えるのではないか。また、ほかの資料館も年間1万人は来館者がある。大隅も盛り上がるのではないか。

市長 芙蓉部隊関係の資料など、貴重なものがあり、それを活かしていくのは大事。教育

県内外の資料館の入館者数と展示資料点数（令和5年度）

	所在地	入館者数	資料点数
知覧特攻平和会館	南九州市	33万人	6,000点
鹿屋航空基地資料館	鹿屋市	6万人	3,000点
万世特攻平和祈念館	南さつま市	1.3 万人	1,000点
ひみつ基地ミュージアム	熊本県錦町	1.2 万人	160点

委員会を中心として、今後の在り方を検討したい。

ちょっと
ひとりごと

芙蓉部隊の
資料館設置で
大隅も活気付く！



Question

高岡小学校跡地の一部にジビエ
解体処理施設を建設できないか

Answer

市長／財部学校給食センター跡地に
設置できないか検討している

Link



一般質問の録画

高岡小学校跡地利用

問 過去3年間の有害
鳥獣駆除によるイノシ
シの捕獲頭数は。
市長 次のとおりであ
る。

イノシシの捕獲頭数

年度	捕獲頭数
令和3年度	950頭
令和4年度	2,034頭
令和5年度	1,837頭

問 高岡小学校跡地の
一部にジビエ解体処理
施設を設置できないか。
市長 財部学校給食セ
ンター跡地に設置でき
ないか考えている。

問 イノシシの捕獲頭
数が倍近く増えている。
現在、市内に処理施設
がないため、有効利用
されずに廃棄されてい
るものもある。個人が
設置するには、初期費
用がかなりかかる。有
害鳥獣駆除隊や各地区

の猟友会等の意見を聞
いて、市内にぜひジビ
エ解体処理施設を設置
すべきではないか。

市長 具体的にどのく
らいの費用がかかるか
試算はしていないが、
初期費用は既存の施設
を活用すれば抑えられ
ると思う。今後、関係
者の意見を聞いて設置
を検討する。

クリーンセンターの管理

問 過去5年間の焼却
ごみ・リサイクルごみ
等の総量は。

市長 次のとおりであ
る。

焼却ごみ・リサイクルごみの総量

年度	総量
令和元年度	8,518t
令和2年度	8,514t
令和3年度	8,403t
令和4年度	8,295t
令和5年度	7,934t

問 末吉環境センター
(末吉・財部)の委託
料は。

市長 令和6年度の契
約は、末吉地区は可燃・
不燃・資源ごみを5人
で313か所を収集し、
契約額は6387万円。
財部地区は可燃・不燃
ごみを4人で149か
所を収集し、契約額は
1492万円である。

問 正社員が当初の12
人から8人に減り、収
集作業を2人体制から
1人で行わないといけ
なくなつたため、時間
的・体力的にかなりの
負担になっている。ス
トックヤードの資源ご
みの搬出作業にも支障
が出ている。クリーン
センターの現場状況を
把握しているか。

市長 委託契約の内容
を再度確認し、作業事
故等の発生で業務に支
障が出ないように調
査・指導する。



ペットボトルのストックヤード

ちょっと
ひとりごと

安心・安全な
ゴミの収集を！



生物多様性地域戦略の 策定の進捗は

Answer

市長／環境基本計画の中間見直しである
2026年までに策定予定



環境に配慮した
持続可能な政策

問 環境配慮型の持続

可能な農業を主流化する政策導入が進展しており、農水省の全ての補助事業等に対して、環境負荷軽減のクロスコンプライアンスの導入も始まった。オーガニックビレッジ宣言をする考えは。

市長 早速に取り組めないため、現時点での予定はない。

学校の働き方改革と
子どもの学びの機会の確保

問 学校活動支援員の

配置は適正か。慢性的な人員不足の原因は。

教育長 学校からの配置希望者数に比べられず、定員に採用数が満たない状況もあり、勤務のない8月が無給になることも原因である。

問 児童クラブでは夏

休みの長時間預かりが大変だと聞く。専門的知識のある支援員が働けば、双方にとってメリットが大きい。こども未来課と連携できないか。

市長 そのようにしたい。

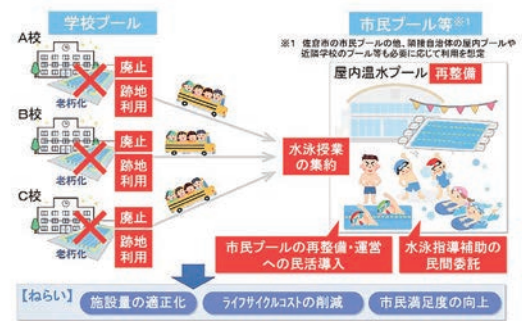
問 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）は。

教育長 来年度、県の事業を活用して段階的に配置予定である。

問 学校プールの維持費は。維持費や管理時間を考慮し、民間委託の検討を。

教育総務課長 昨年度、維持管理に約550万円かかった。今後、老朽化への大幅改修に約3億円かかる。

教育長 来年度、小規模校から民間委託を始めた。



民間との連携で双方にメリットが
(千葉県佐倉市のホームページより)

財部中央公民館の改修と
きらめきセンター

問 図書館が中央公民館2階に移動されることに住民から不安の声が届いているが。

市長 複合施設として利用者の利便性を考慮して2階に設置するが、室内階段のほか、新たにエレベーターや外階段も設けて動線を工夫し、行きやすい構造にする。

問 きらめきセンターの現状と今後は。



財部支所庁舎と中央公民館の外観イメージ

市長 建設に伴う駐車場利用制限は令和8年2月末まで。空調設備の不具合により夏場の利用は難しい。ほかに修繕箇所が多数あるため、今後、長寿命化の大規模改修が必要である。

ちょっと
ひとりごと

「わたしをみて」
子どもたちの
未来のために
先生の負担軽減の
取組を



Question

まちづくり会社の立上げを

Answer

市長／市営住宅事業は特別目的会社を予定している

Link



一般質問の録画

曾於市の公民連携

問 桜ヶ丘住宅建設の際に※PFI事業が予定通りの構想で進まなかった理由は。

市長 応募事業者が1者のみで競争性がなかった。過去の施工実績などの参加資格を緩和する必要がある。

※PFI（ピーエフアイ。プライベート・ファイナンス・インシアチブの略）とは、公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法です。

公共温泉の管理

問 現在、財部温泉の無償譲渡の議論が起きているが、本市は財部温泉の個別計画は策定しているのか。

財政課長

財部温泉個別の管理計画はないところである。

問 財部温泉は1億5000万円を超える

評価額の施設であり、無償譲渡の検討も含めて管理計画の策定の必要性は大きいのではないか。

市長

無償譲渡は相手があることなので難しいが、基本的な方針に関しては議会とも共有したい。

自治体広報のあり方

問 都城市では市長自らYouTubeで移住政策の動画をアップしている。本市でも市長や課長が直接情報発信できないか。

市長

情報発信がまだまだ弱く、強い要望があればYouTubeなどで頑張ってみたい。

国道・県道の拡幅と県との関係強化

問 県道2号線は正ヶ

峯から都城市に入る際、大型車の往来は危険を感じるところであり、都城市に入ると急に整備状況が良くなっている。同様に、国道269号線も都城市に入ると歩道・路面状況共に良くなっている。県に陳情を行っているのか。

土木課長

県道2号線は基幹道路であり、大型車の往来も多く、同様の問題意識から県に要望を行っているところである。

問 塩田知事の選挙の際、鹿児島県市長会で

本市のみ推薦されなかったと聞くが理由は。

市長

県知事を選ぶのは県民であるとの考えからである。市長有志の市長懇談会が塩田知事を推薦されたと聞いている。



国道269号線 一部歩道が途切れている

ちょっとひとりごと

県との円滑な関係性を持てるように



小中学校の統廃合についての見解は

教育長／小規模校同士の統合はしない



伐採及び伐採後の造林

伐採の届出件数は、

市長 昨年度は854件の届出があった。

問 伐採完了の報告件数は。

市長 259件、伐採後の造林報告は36件となっている。

問 伐採作業による土砂流出等の苦情は、昨年どれだけあったか。

市長 土砂流出による件数が6件、道路等の破損が4件あった。

問 森林法により報告が義務付けられているが、伐採後の報告・再造林の報告が非常に少ない。伐採による被害をなくすように指導を徹底し、適正な森林保全に努めるように要望する。

耕地林務課長 令和4

年度の報告書の未提出が799件、令和5年度が595件ある。適正な伐採と報告をするように指導していく。

小中学校規模適正化

問 市内の小中学校の規模は。

教育長 資料2のとおりである。特徴として半数以上の小学校が2学級、3学級の規模であり、教育活動や職員配置等で厳しい状況であると認識している。

資料1

※文部科学省の基準による分類は、特別支援学級を含めて以下のとおり。
大規模校・・・25～30学級
適正規模校・・・12～24学級
小規模校・・・6～11学級
過小規模校・・・1～5学級

資料2

令和6年5月1日時点

分類	小学校		中学校	
	数(校)	学校名	数(校)	学校名
適正規模校	3	末吉小、岩川小、財部小	1	末吉中
小規模校	3	諏訪小、深川小、柳迫小	2	大隅中、財部中
過小規模校	11	檉小、岩北小、岩南小、光神小、菅牟田小、笠木小、大隅北小、恒吉小、月野小、財部南小、中谷小	0	-
計	17		3	

※特別支援学級を含む。小学校の適正規模校は、特別支援学級を除くと末吉小学校のみとなる。

問 小中学校の統廃合についての見解は。

教育長 基本的な考え方としては、地元住民の合意がないまま一方的な行政主導による統

適正な山の伐採・再造林を進めよう。



大隅町の拠点となる岩川小学校

廃合は行わない。小規模校同士の統合はせず、末吉・大隅・財部小学校の3校に統合することを基本方針と考えている。